

プログラム

●開会式・閉会式

【開会式】

2026年8月22日(土) 10:30~11:00

第3会場 (幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室)

【閉会式】

2026年8月23日(日) 16:00~16:20

第9会場 (幕張メッセ国際展示場1階 ホール7・特設会場)

●日病薬会長講演

「病院薬剤師が拓く“つながる医療”の未来 – 日病薬の挑戦と次世代への羅針盤 –」

2026年8月22日(土) 13:00~14:00

第1会場 (幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA)

座長 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部 飯塚 雄次

演者 一般社団法人 日本病院薬剤師会 武田 泰生

●特別講演

「日本一のマグロ船から学んだ! 職場をよりイキイキさせるコミュニケーション」

2026年8月22日(土) 16:00~17:00

第1会場 (幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA)

座長 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部 飯塚 雄次

演者 マグロ船式 人材コンサルタント 齊藤 正明

●教育講演

【教育講演1】

「CKD診療のエッセンス ~千葉県でのCKD対策の取り組みを含めて~」

2026年8月22日(土) 14:30~15:30

第1会場 (幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA)

座長 山梨大学医学部附属病院 薬剤部 鈴木 貴明

演者 千葉大学大学院 医学研究院 腎臓内科学 浅沼 克彦

【教育講演2】

「骨粗鬆症薬物治療のストラテジー ~新しいガイドラインを踏まえて~」

2026年8月23日(日) 13:50~14:50

第1会場 (幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA)

座長 東邦大学 薬学部 臨床薬剤学教室 増田 雅行

演者 帝京大学ちば総合医療センター 第三内科学講座 井上 大輔

【教育講演 3】

「超高齢社会の心不全診療を考える ― サルコペニア・血管機能・多職種連携の視点から―

2026年8月23日(日) 13:50~14:50

第2会場 (幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールB)

座長 新潟大学医歯学総合病院 薬剤部 外山 聡

演者 東邦大学医療センター佐倉病院 循環器内科 清水 一寛

【教育講演 4】

「地域フォーミュラリと本年度診療報酬改定 ― 病院薬剤師の正しい理解に向けて―

2026年8月23日(日) 13:50~14:50

第3会場 (幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室)

座長 獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部 多田 幸子

演者 帝京大学 医学部/日本フォーミュラリ学会 今井 博久

【教育講演 5】

「最先端生体イメージング技術で暴く薬物の消化管吸収動態とその規定因子」

2026年8月23日(日) 13:50~14:50

第4会場 (幕張メッセ国際会議場2階 中会議室201)

座長 獨協医科大学病院 薬剤部 白井 悟

演者 昭和薬科大学 薬学部 薬剤学研究室 白坂 善之

●Basic Lecture

【Basic Lecture 1】

「多職種が期待する薬剤師の口腔ケア領域への参画」

2026年8月22日(土) 12:50~13:30

第4会場 (幕張メッセ国際会議場2階 中会議室201)

座長 信州大学医学部附属病院 薬剤部 内藤 隆文

演者 慶應義塾大学 薬学部 山浦 克典

【Basic Lecture 2】

「在宅緩和ケアから考える薬剤師の役割」

2026年8月22日(土) 13:40~14:20

第4会場 (幕張メッセ国際会議場2階 中会議室201)

座長 座長 国立国府台医療センター 薬剤部 高橋 郷

演者 医療法人社団いぶきの森 のぞみの花クリニック 餅原 弘樹

【Basic Lecture 3】

「特定看護師と専門職連携 (仮)」

2026年8月23日(日) 8:40~9:20

第3会場 (幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室)

座長 太田記念病院 薬剤部 原 佳津行

演者 千葉大学大学院 看護学研究科 酒井 郁子

【Basic Lecture 4】

「これからの薬剤師への期待 ―生涯を通じた女性への健康支援―

2026年8月23日(日) 9:30~10:10

第3会場 (幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室)

座長 共立習志野台病院 薬剤科 鈴木 典子

演者 社会福祉法人済生会 保健・医療・福祉総合研究所 植松 和子

【Basic Lecture 5】

「糖尿病治療薬の進展と先進糖尿病治療の実際」

2026年8月23日(日)10:30~11:10

第3会場 (幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室)

座長 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 新井さやか

演者 慈誠会・光が丘病院 糖尿病センター 小出 景子

【Basic Lecture 6】

「人の想いをつなぐがん医療 ～対話から生まれる寄り添いと、病院・薬局の協働～」

2026年8月23日(日) 11:20~12:00

第3会場 (幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室)

座長 国立がん研究センター東病院 薬剤部 近藤 直樹

演者 総合メディカル株式会社 ヘルスケア事業領域 下川友香理

【Basic Lecture 7】

「褥瘡から考える栄養管理 ―若手薬剤師が知っておきたい 評価・処方設計・モニタリング―

2026年8月23日(日) 11:20~12:00

第2会場 (幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールB)

座長 新東京病院 長澤 宏之

演者 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 薬剤部 松崎 貴志

●大会特別企画

「薬剤師のキャリアアップを語り合おう！ 薬学生&若手薬剤師シンポジウム in 幕張メッセ」

2026年8月23日(日) 10:30~12:00

第9会場 (幕張メッセ国際展示場1階 ホール7・特設会場)

【基調講演】

「若手病院薬剤師・薬学生のためのキャリアデザイン ―レベルアップの本質を考える―

演者 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 石井伊都子

【パネルディスカッション】

座長 (モデレーター) 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 石井伊都子

若手薬剤師パネリスト 未 定

薬学生パネリスト 未 定

●シンポジウム

【シンポジウム 1】

「災害医療を支える“薬の連携” ～災害経験から紡ぐ明日への備え～」

2026年8月22日(土) 12:40～14:30

第9会場（幕張メッセ国際展示場 1階 ホール7・特設会場）

オーガナイザー兼座長 千葉市立海浜病院 薬剤部 古川 博則

オーガナイザー兼座長 東京大学医学部附属病院 薬剤部 高山 和郎

「東日本大震災から15年 被災を経験した薬剤師が語る教訓と備え」

演者 石巻赤十字病院 薬剤部 追木 正人

「千葉県における災害発生時の卸組合および医薬品卸の役割と対応について」

演者 千葉県医薬品卸協同組合 萩谷 茂良

「災害時の医療継続を支える薬剤部門の備えと受援 一病院と地域をむすぶ薬事連携と調整」

演者 東京大学医学部附属病院 薬剤部 高山 和郎

「動く薬局が支える災害医療：モバイルファーマシーの運用について」

演者 一般社団法人八千代市薬剤師会／特定非営利活動法人やちやく 八千代中央薬局 松本 孝章

【シンポジウム 2】

「日常業務をこなす薬剤師から、組織の未来へとつなげる薬剤師へ

— 日常業務の積み重ねは戦略の礎となるのか —」

2026年8月22日(土) 12:50～14:20

第5会場（幕張メッセ国際会議場 3階 中会議室 301）

オーガナイザー 同愛記念病院 薬剤科 間宮 伸幸

オーガナイザー 海老名総合病院 管理部 中村 葉月

座長 日本経済大学 経営学部・大学院 赤瀬 朋秀

座長 聖路加国際病院 薬剤部 後藤 一美

「組織行動に求められる戦略的思考」

演者 株式会社メディシステムソリューション 経営企画部 大山 実

「薬剤師が数字で語る時代へ」

演者 盡誠会宮本病院 薬剤科 松原 史典

「門前立地ではない薬局との地域連携におけるバランスト・スコアカードの利用」

演者 埼玉医科大学 国際医療センター 薬剤部 高山 俊輔

「日常業務を戦略につなぐ — 継承可能なマネジメントとBSCの役割 —」

演者 川崎市立井田病院 薬剤部 小林 岳

【シンポジウム 3】

「中小病院薬剤部門のための現実的イノベーション — 省力化・制度活用・地域展開の実践と課題 —」

2026年8月22日(土) 12:50~14:30

第6会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室302）

オーガナイザー 蕨市立病院 薬剤科 濱浦 睦雄

オーガナイザー兼座長 玄々堂君津病院 薬剤部 松井 和之

座長 石井病院 薬剤部 峰村 孝

「調剤機器導入による調剤補助者へのタスクシフトと臨床業務の推進」

演者 総合相模更生病院 薬剤部 稲葉健二郎

「薬剤業務向上加算を活用した業務の仕組み」

演者 関越病院 中央診療部薬剤科 鈴木 俊久

「患者と向き合う時間」を創出する医療DX」

演者 小山記念病院 薬剤部 花香 淳一

「回復期リハビリテーション病棟におけるポリファーマシー対策の試み

～対物業務を並行する中での評価ツールの活用と医師へのアプローチにおける課題～」

演者 牧田リハビリテーション病院 薬剤課 田嶋真友花

【シンポジウム 4】

「がん薬物療法」 × 「〇〇」！！

～スペシャリストで終わらない！併存疾患まで見据えた薬物療法のススメ～」

2026年8月22日(土) 13:00~15:00

第2会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールB）

オーガナイザー 君津中央病院 薬剤科 福岡 俊宏

オーガナイザー 国際医療福祉大学市川総合病院 薬剤部 野本麻友美

座長 亀田総合病院 薬剤部 伊勢崎竜也

座長 群馬県立がんセンター 薬剤部 藤田行代志

司会 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 今井 千晶

「治療継続を支える力 ~ Onco-reumatology 領域における薬剤師の視点 ~」

演者 新潟県立津川病院 薬剤部 吉野 真樹

「がん薬物療法×栄養サポート」治療の質を左右する“栄養という基盤”を薬剤師の視点で捉え活かす!!!」

演者 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 薬剤センター 病棟薬剤業務課 中村 久美

「がん薬物療法に必須な感染症マネジメント」

演者 横浜市立大学附属病院 薬剤部 坂本 靖宜

「がん治療中の糖尿病マネジメント ～2つの病をどう支えるか～」

演者 国立がん研究センター東病院 薬剤部 田内 淳子

【シンポジウム 5】

「周産期医療のはじめの一步 ～ みんなも踏み出してみよう！」

2026年8月22日(土) 13:00～15:00

第3会場（幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室）

オーガナイザー 共立習志野台病院 薬剤科 鈴木 典子

オーガナイザー兼座長 千葉県済生会習志野病院 薬剤部 岩佐 千尋

座長 虎の門病院 薬剤部 山根 律子

「産科病棟業務のはじめの一步」

演者 山梨県立中央病院 薬剤部 風間 静香

「薬剤師外来業務のはじめの一步」

演者 済生会横浜東部病院 薬剤部 南雲 まい

「薬剤師ができる周産期医療地域連携のはじめの一步」

演者 長野県立こども病院 薬剤部 上條早奈美

「学会発表のはじめの一步 ～”とりあえずやってみる”から始める～」

演者 小山記念病院 薬剤部 石井 美咲

【シンポジウム 6】

「眠りを支えるプロフェッショナルへ ～睡眠薬適正使用に基づいた臨床実践と専門性の探求～」

2026年8月22日(土) 14:40～16:40

第5会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室301）

オーガナイザー 総合病院国保旭中央病院 薬剤局 廣田 佳孝

オーガナイザー 下総精神医療センター 薬剤科 大竹 将司

座長 亀田総合病院 薬剤部 渡部 和幸

座長 信州大学医学部附属病院 薬剤部 寺澤 美穂

「四者(医師会、薬剤師会、大学、行政)連携による服薬適正化事業による重複服薬の実態調査」

演者 所沢慈光病院 薬剤部 加藤 剛

「睡眠薬フォーミュラ導入の実践—院内合意形成から処方適正化・臨床アウトカムまで—」

演者 成田赤十字病院 薬剤部 青木 竣哉

「精神科医不在の中小身体科病院における“眠り”のサポート：精神科薬剤師の実践」

演者 医療法人 横浜博萌会 西横浜国際総合病院 診療技術部薬剤科 鴫崎 道則

「睡眠管理と身体抑制最小化に向けた薬剤師の介入
～オレキシン受容体拮抗薬の使用状況を踏まえて～」

演者 独立行政法人 国立病院機構 新潟病院 薬剤部 新保 一

【シンポジウム 7】

「病院薬剤師は実務実習で薬学生に魅せたいのは何か」

2026年8月22日(土) 15:00～16:40 第6会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室302）

オーガナイザー 日本大学 薬学部 医薬品評価科学研究室 日高 慎二

オーガナイザー兼座長 千葉しすい病院 薬剤科 佐野 君芳

座長 埼玉医科大学病院 薬剤部 眞壁 秀樹

「在宅訪問を主に行う薬局実務実習で実習生のパフォーマンスを上げるには」

演者 ヒロ薬局 杉山 宏之

「信州薬薬連携モデル

～薬学部がないからこそ生まれた、連携シートと研修会による実習の質向上の仕組み～」

演者 社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 薬剤センター 伊藤 隆哉

「複数施設で育てる薬学実習生 ～山梨県におけるグループ実習から考える実務実習のこれから～」

演者 山梨県立中央病院 薬剤部 若月淳一郎

「特徴で魅せる中規模病院での実務実習 ～薬剤師・薬学生ともに成長する～」

演者 袖ヶ浦さつき台病院 薬剤部・薬剤課 野崎 雄平

「医療環境に対応した質の高い薬剤師の養成 –臨床における実践的能力の習熟–」

演者 日本大学 薬学部 医薬品評価科学研究室 日高 慎二

【シンポジウム 8】

「生成 AI 活用・医療 DX 導入による、薬剤師価値の進化 ～薬剤師業務をどう高度化していくか～」

2026年8月22日(土) 15:30～17:10 第9会場（幕張メッセ国際展示場1階 ホール7・特設会場）

オーガナイザー 東邦大学 薬学部 臨床薬理学教室 増田 雅行

オーガナイザー兼座長 東庄町国民健康保険 東庄病院 薬局 木村 聡子

座長 医療法人社団善仁会 小山記念病院 薬剤部 花香 淳一

「元病院薬剤師から見たシステム化の現状と期待」

演者 株式会社トーショー 宮崎 宏史

「電子処方箋導入における地域連携」

演者 総合病院国保旭中央病院 宮崎 義隆

「生成 AI の普及は薬剤師の専門性にどのような変化をもたらすのか？」

演者 医療法人社団徳仁会 中野病院 薬局 青島 周一

【シンポジウム 9】

「会場参加型！その副作用等報告は、どう安全対策につながるのか

ー「迷い」を共有し、評価に生きる情報を考えるー」

2026年8月22日(土) 15:40～17:10

第3会場（幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室）

オーガナイザー兼座長 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA） 太田 美紀

オーガナイザー兼座長 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 PV/C 専門ユニット（中外製薬株式会社）

竹本 信也

「医薬品等の市販後安全対策サイクルと医薬関係者の役割」

演者 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA） 安全性情報・企画管理部 情報管理課 篠崎 直

「医薬関係者からの副作用等報告はどう評価され、安全対策につながるのか ーPMDAの視点からー」

演者 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA） 前田 大輔

「医薬関係者からの副作用等報告はどう活かされているのか ー製薬企業における活用事例ー」

演者 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 PV/C（武田薬品工業株式会社） 平泉 雅也

「医療現場における有害事象の因果関係評価に対する考え方 ー医師の立場からー」

演者 東京大学医学部附属病院 臨床研究推進センター 太田 実紀

「当院における副作用等情報の収集体制 ー院内連携と地域薬局との取り組みー」

演者 東海大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤科 川邊 康平

【シンポジウム 10】

「海外研修で得た学びを病院薬剤師の実践へどう活かすか」

2026年8月23日(日) 8:40～10:10

第5会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室301）

オーガナイザー 京都大学医学部附属病院 薬剤部 野村 久祥

オーガナイザー 公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 小林 一男

座長 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 薬剤局薬剤科 大神 正宏

座長 東京都立小児総合医療センター 薬剤科 奥村 俊一

「日病薬国際交流委員会の取り組みと活動を通じて世界の薬剤師との交流から得られるもの」

演者 旭川医科大学病院 薬剤部 田崎 嘉一

「海外研修で得た視点を踏まえた病院薬剤師業務の再設計」

演者 東京都立小児総合医療センター 薬剤科 奥村 俊一

「米国薬学教育から学んだ EBM に基づく薬学的介入を現場の薬剤師教育に導入する試み」

演者 産業医科大学病院 薬剤部 横山 雄一

「海外研修で見た薬剤師の新たな役割 ―予防医療・生活支援・安全文化を病院薬剤師の実践へ―」

演者 公益財団法人がん研究会有明病院 薬剤部 小林 一男

【シンポジウム 11】

「放射性医薬品の現場実装：PET から Radioligand Therapy (RLT) への運用と安全管理」

2026 年 8 月 23 日(日) 8:40～10:10

第 6 会場（幕張メッセ国際会議場 3 階 中会議室 302）

オーガナイザー 群馬大学医学部附属病院 薬剤部 八島 秀明

オーガナイザー兼座長 浜松医科大学・光医学総合研究所 間賀田泰寛

座長 山梨大学医学部附属病院 薬剤部 鈴木 貴明

「⁶⁸Ga-PSMA を中心とする放射性医薬品の取り扱いと核医学会からの期待」

演者 浜松医科大学 光医学総合研究所 間賀田泰寛

「FDG-PET における運用上の工夫・課題対応」

演者 獨協医科大学病院 薬剤部 神長 智幸

「Radioligand Therapy (RLT) における薬剤師による体制構築および安全管理」

演者 国立がん研究センター東病院 薬剤部 加納 大輔

【シンポジウム 12】

「人の想いをつなぐ褥瘡予防・治療のこれから」

2026 年 8 月 23 日(日) 9:00～11:00

第 2 会場（幕張メッセ国際会議場 2 階 コンベンションホール B）

オーガナイザー 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部 飯塚 雄次

オーガナイザー兼座長 西吾妻福祉病院 門脇 寛篤

座長 東京医科大学病院 薬剤部 関根 祐介

「褥瘡治療に関する薬剤師の歩み」

演者 東京医科大学病院 薬剤部 関根 祐介

「褥瘡外用薬選択を経験則から説明可能な判断へ ～吸水性・レオロジーからみた創面外用薬評価」

演者 星薬科大学 薬学部 組織再生学／基礎実習研究部門 笹津 備尚

「新たな地域医療構想における褥瘡マネジメント ～入院前からはじめる多職種連携～」

演者 済生会横浜市南部病院 入退院支援センター 飯田 純一

「人をつなぎ、情報をつなぐ ～中小病院薬剤師が担う褥瘡連携のこれから～」

演者 上越地域医療センター病院 薬剤科 宮川 哲也

「褥瘡治療を途切れさせないために～病院薬剤師と薬局薬剤師に求められる連携～」

演者 株式会社ファーマ・プラス プラス薬局高崎吉井店 小黒佳代子

【シンポジウム 13】

「ここから始める感染症薬学 ― 初学から実践、そしてエビデンス創出へ」

2026年8月23日(日) 10:00～12:00 第1会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA）

オーガナイザー 東京女子医科大学附属八千代医療センター 薬剤部 岡本 剛

オーガナイザー 東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部 杉尾 和昭

座長 東京ベイ・浦安市川医療センター 薬剤室 並木 孝哉

座長 草加市立病院 薬剤部 本石 寛行

「感染症薬剤師に必要な知識」

演者 日本大学 薬学部 薬剤師教育センター 西 圭史

「院内 AST/ICT 活動と薬剤師連携」

演者 新潟県厚生連新潟医療センター 薬剤部 細川 浩輝

「抗菌薬適正使用支援から感染症診療支援へ

― 抗菌薬選択にとどまらない、薬剤師主導の継続的支援とその可視化 ―」

演者 山梨県立中央病院 薬剤部 遠藤 愛樹

「感染症薬剤師のキャリアアップ」

演者 帝京大学 薬学部 薬学教育推進センター臨床実習ユニット 松木 祥彦

【シンポジウム 14】

「想いを未来へ ～ロールモデルが拓く専門薬剤師の道～」

2026/08/23(日) 10:20～12:10 第4会場（幕張メッセ国際会議場2階 中会議室201）

オーガナイザー 千葉県済生会習志野病院 薬剤部 丹羽 英二

オーガナイザー 国際医療福祉大学成田病院 薬剤部 篠崎 浩司

座長 東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部 西澤 広介

座長 帝京平成大学 薬学部 鈴木 正論

「医薬品情報専門薬剤師への道 ～個々の患者と医療機関全体を支える専門性～」

演者 横浜市立大学附属病院 薬剤部 安島 秀友

「腎臓病薬物療法専門薬剤師への歩みを紐解く

～認定・専門薬剤師を志すための、視点と心の置き方～

演者 新潟医療生活協同組合木戸病院 薬剤部 持田 知志

「緩和医療専門薬剤師への道のり～薬を通して人と向き合い最善を探し続ける専門職～」

演者 AMG 上尾中央総合病院 薬剤部 土屋 裕伴

「中毒診療を支える薬剤師の専門性 ～クリニカル・トキシコロジストを目指そう～」

演者 帝京大学医学部附属病院 薬剤部 今中 翔一

「「周術期管理チーム薬剤師」取得とその先の道のり～周術期の道を切り拓く～」

演者 日本赤十字社医療センター 薬剤部 薬物治療管理課 奥津 雄人

「薬物療法指導薬剤師への道のり」

演者 国際医療福祉大学成田病院 薬剤部 篠崎 浩司

【シンポジウム 15】

「したたかに生きるウイルスに薬剤師はどう立ち向かうのか」

2026年8月23日(日) 10:30～12:10

第5会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室301）

オーガナイザー 国立国際医療センター 薬剤部 増田 純一

オーガナイザー兼座長 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 築地茉莉子

座長 国立国際医療センター 薬剤部 長島 浩二

「HIVのしたたかな生存戦略ーなぜ根治薬はできないのか？」

演者 大田区保健所 吉村 和久

「耐性ウイルスを生まない工夫」

演者 新潟大学医歯学総合病院 薬剤部 三枝 祐美

「Occult HBV・de novo 肝炎への構え」

演者 地方独立行政法人長野県立病院機構 長野県立こども病院 薬剤部 宮島 寛幸

「ウイルス感染者における悪性腫瘍合併例の特徴」

演者 横浜市立大学附属病院 薬剤部 畠山 成寛

「慢性炎症としてのHIV感染症、早期老化にどう立ち向かうか」

演者 国立病院機構 高崎総合医療センター 薬剤部 神尾咲留未

【シンポジウム 16】

「地域医療連携における病院薬剤師の役割と展望を考える」

2026年8月23日(日) 10:40~12:10

第6会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室302）

オーガナイザー 亀田総合病院 薬剤部 舟越 良寛

オーガナイザー 千葉西総合病院 薬剤部 出雲 貴文

座長 日本医科大学千葉北総病院 薬剤部 岸 大輔

座長 湘南鎌倉総合病院 薬剤部 中村 雅敏

「地域フォーミュラリ ～多摩地域での実践を夢見て～」

演者 日野市立病院 薬剤部 磯貝 一成

「薬剤業務向上加算を契機とした地域医療連携の実践」

演者 昭和医科大学藤が丘病院 薬剤部 藤原 久登

「予定入院患者に対する入院前薬剤師介入の実践と展望 ―入院支援室を起点とした薬剤情報連携―」

演者 千葉西総合病院 薬剤部 深澤 佑樹

「地域連携推進法人あげおメディカルアライアンスを通じた薬剤師としての活動
～ポリファーマシー解消と医薬品供給確保を同時に進める地域モデル～」

演者 AMG 上尾中央総合病院 薬剤部 新井 亘

●ワークショップ

【アカデミックディテリング研究会合同開催】

「医薬品を公正中立に選択し、医師に提案できるためのスキルを習得する考え方を学ぶワークショップ
基礎薬学とエビデンス、臨床薬学を結びつける」

2026年8月22日(土) 12:40~15:10

第8会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室304）

座長 東庄町国民健康保険東庄病院 薬剤部 木村 聡子

座長 国際医療福祉大学 薬学部 杉山奈津子

「アカデミックディテリングとは」

演者 千葉西総合病院 薬剤部 小茂田昌代

「アカデミックディテリング資料の解説」

演者/チューター 株式会社メディパルホールディングス 事業開発本部製薬・グローバル事業開発部
大沼 真季

「症例提示とSGDの説明」

演者/チューター 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部 小池 健太

チューター メディプレイス 365 訪問薬局 高浦 知沙
チューター 医療法人徳洲会 大阪本部・薬剤部 大里 恭章
チューター 千葉西総合病院 薬剤部 池澤 直樹

●市民公開講座

「ドローン減災士（仮）」

2026年8月23日(日) 13:50～15:10

第9会場（幕張メッセ国際展示場1階 ホール7・特設会場）

座長 未 定
演者 未 定

●スポンサードレクチャー

【スポンサードレクチャー1】

「エビデンスから紐解くがん支持療法における漢方薬の有用性
～口腔粘膜炎および化学療法誘発性末梢神経障害を中心に～」

2026年8月22日(土) 14:40～15:40

第4会場（幕張メッセ国際会議場2階 中会議室201）

座長 順天堂大学医学部附属浦安病院 薬剤部 高瀬 久光
演者 順天堂大学 薬学部 薬物治療学研究室 宮野加奈子
【共催】株式会社ツムラ

【スポンサードレクチャー2】

「多発性骨髄腫の治療と患者の服薬コンプライアンス維持へ
～薬剤師外来介入事例と算定回数を増加させる取り組み～」

2026年8月22日(土) 16:00～17:00

第4会場（幕張メッセ国際会議場2F 中会議室201）

座長 千葉県がんセンター 薬剤部 吉田 善紀
演者 南東北グループ 医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 薬剤科 関塚 大
【共催】東和薬品株式会社

●スポンサードシンポジウム

「悪性リンパ腫治療における二重特異性抗体の安全性マネジメント」

2026年8月22日(土) 15:30～17:10

第2会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールB）

座長 日本医科大学千葉北総病院 薬剤部 實川 東洋

「再発難治の悪性リンパ腫における治療継続と安全性確保の最適化」

演者 成田赤十字病院 血液腫瘍科 津島 隆史

「二重特異性抗体における安全性マネジメントー看護師の立場からー」

演者 千葉県がんセンター がん薬物療法センター 看護局 松原 裕理

「悪性リンパ腫治療における二重特異性抗体の安全性マネジメント

～薬剤師起点で構築する夜間・休日に備える CRS/ICANS 対応フロー～」

演者 独立行政法人地域医療機能推進機構 東京山手メディカルセンター 薬剤部 樋口 裕樹

【共催】中外製薬株式会社

●スポンサードワークショップ（予定）

2026年8月23日(日) 10:00～12:00

第8会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室304）

【共催】テルモ株式会社

●ランチョンセミナー

【ランチョンセミナー1】

「ロボットは、薬剤師業務をどう変えるのか

ー海外と日本の実例に学ぶ、調剤・在庫管理のこれからー」

2026年8月22日(土) 11:20～12:20

第1会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA）

座長 公益財団法人榊原記念財団附属榊原記念病院 薬剤科 石丸 博雅

「米国の自動払出キャビネット運用から考える日本版ADCの可能性」

演者 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 薬剤部 前田 幹広

「安全性を軸とした調剤業務の再設計 -薬局ロボット導入を通じた当院の取り組み-」

演者 東海大学医学部付属八王子病院 薬剤科 安藤 友紀

【共催】日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

【ランチョンセミナー2】

「皮膚科医が診る乾癬以外の乾癬診療、PsAの早期発見・薬剤選択とメタボ対策～薬剤師が担う役割～」

2026年8月22日(土) 11:20～12:20

第2会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールB）

座長 帝京大学医学部附属病院 薬剤部 安野 伸浩

演者 獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科 林 周次郎

【共催】ニプロ株式会社

【ランチョンセミナー3】

「炎症性腸疾患に対する治療薬の変遷と課題」

2026年8月22日(土) 11:20～12:20

第3会場（幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室）

座長 東邦大学医療センター佐倉病院 消化器内科 松岡 克善

演者 東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科/炎症性腸疾患センター 深田 雅之
【共催】セルトリオン・ヘルスケア・ジャパン株式会社

【ランチョンセミナー4】

「EGFR 遺伝子変異陽性肺癌の治療の進歩—EGFR-TKI 単剤治療から併用療法の時代へ—」

2026年8月22日(土) 11:20~12:20

第4会場 (幕張メッセ国際会議場 2階 中会議室 201)

座長 船橋市立医療センター 腫瘍内科 平野 聡

演者 千葉県がんセンター 呼吸器内科 芦沼 宏典

【共催】ヤンセンファーマ株式会社

【ランチョンセミナー5】

「非小細胞肺癌治療 治療効果の最大化と副作用軽減に向けたチーム医療」

2026年8月22日(土) 11:20~12:20

第5会場 (幕張メッセ国際会議場 3階 中会議室 301)

座長 順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 深谷 寛

演者 東京医科大学病院 呼吸器・甲状腺外科 高橋 聡

【共催】日本化薬株式会社

【ランチョンセミナー6】

「睡眠薬適正使用への道—変わる睡眠医療とフォーミュラリの実践—」

2026年8月22日(土) 11:20~12:20

第6会場 (幕張メッセ国際会議場 3階 中会議室 302)

座長 亀田総合病院 薬剤部 舟越 亮寛

演者 成田赤十字病院 薬剤部 青木 竣哉

【共催】エーザイ株式会社

【ランチョンセミナー7】

「造血器腫瘍治療における新たな感染症マネジメント -促進型 SCIG の可能性-」

2026年8月22日(土) 11:20~12:20

第7会場 (幕張メッセ国際会議場 3階 中会議室 303)

座長 順天堂大学医学部附属浦安病院 血液内科 飯塚 弘子

演者 成田赤十字病院 血液腫瘍内科 津島 隆史

【共催】武田薬品工業株式会社

【ランチョンセミナー8】

「がん薬物療法に伴う末梢神経障害に対して薬剤師ができること」

2026年8月22日(土) 11:20~12:20

第9会場 (幕張メッセ国際展示場 1階 ホール7・特設会場)

座長 国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 薬剤部 米村 雅人

演者 和歌山県立医科大学 薬学部/和歌山県立医科大学附属病院 薬剤部 中川 貴之

【共催】第一三共株式会社

【ランチョンセミナー9】

2026年8月23日(日) 12:30～13:30 第1会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールA）
座長 国立がん研究センター東病院 薬剤部 近藤 直樹

「令和8年度診療報酬改定と病院薬剤師 ～バイオシミラーを含めて～」

演者 浜松医科大学医学部附属病院 薬剤部 川上 純一

「バイオシミラーの使用促進に向けた病院薬剤師の役割～がん領域を中心に～」

演者 亀田総合病院 薬剤部 伊勢崎竜也

【共催】富士製薬工業株式会社

【ランチョンセミナー10】

「患者・医師・薬剤師の想いをつなぐ、外用治療の最適化を目指して」

2026年8月23日(日) 12:30～13:30 第2会場（幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホールB）
座長 亀田総合病院 薬剤部 舟越 亮寛

「ご存知ですか？皮膚外用剤の製剤特性

～臨床で用いられる保湿剤とステロイド軟膏との混合処方観点から～」

演者 帝京平成大学 薬学部 物理薬剤学ユニット 山本 佳久

「あなたに伝えたい！アトピー性皮膚炎外用療法における目からウロコの保湿剤使用の一工夫！

～30分でアナタも完璧！保湿剤の選び方と塗布方法～」

演者 医療法人社団 廣仁会 札幌皮膚科クリニック 安部 正敏

【共催】マルホ株式会社

【ランチョンセミナー11】

「感染症制御における新たな展開 ～プロバイオティクスも含めて～」

2026年8月23日(日) 12:30～13:30 第3会場（幕張メッセ国際会議場2階 国際会議室）
座長 東京女子医科大学附属八千代医療センター 薬剤部 岡本 剛

演者 学校法人朝日大学病院 感染症内科／愛知医科大学 三嶋 廣繁

【共催】ミヤリサン製薬株式会社

【ランチョンセミナー12】

「アルコール依存症を再考する～減酒外来での経験を踏まえて～」

2026年8月23日(日) 12:30～13:30 第4会場（幕張メッセ国際会議場2階 中会議室201）
座長 社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院 薬剤部 安藤 千聡

演者 医療法人社団優仁会 鈴木神経科病院 井上 悟

【共催】沢井製薬株式会社

【ランチョンセミナー13】

「薬剤選択のためのコミュニケーション～自己免疫疾患とバイオシミラーの症例から～」

2026年8月23日(日) 12:30～13:30

第5会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室301）

座長 横浜市立大学附属病院 小池 博文

演者 医療法人鉄蕉会 亀田クリニック 薬剤室 / 医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部 平田 一耕

【共催】 サンド株式会社

【ランチョンセミナー14】

「大会長・演者からの挑戦状：褥瘡治療症例からみえる薬剤・創傷被覆材の選択」

2026年8月23日(日) 12:30～13:30

第6会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室302）

座長 帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部 飯塚 雄次

演者 東京医科大学病院 薬剤部 関根 祐介

【共催】 スミス・アンド・ネフュー株式会社

【ランチョンセミナー15】

「鎮痛薬の効果を高める処方術 ～苦痛の仕組みとプラセボ作用から見えるもの～」

2026年8月23日(日) 12:30～13:30

第7会場（幕張メッセ国際会議場3階 中会議室303）

座長 国保直営総合病院 君津中央病院 医療技術局 大木 健史

演者 北里大学医学部新世紀医療開発センター 疼痛学／北里大学病院緩和ケアセンター 金井 昭文

【共催】 あゆみ製薬株式会社

【ランチョンセミナー16】

『『物から人へ』ではなく『物を極めて人に尽くす！』

これが 薬学的管理！ これこそが薬剤師業務！

～服薬支援、ポリファーマシー改善から災害時医療まで～

2026年8月23日(日) 12:30～13:30

第9会場（幕張メッセ国際展示場1階 ホール7・特設会場）

座長 千葉大学 大学院薬学研究院 臨床薬物治療学研究室 山崎 伸吾

演者 医療法人渡辺会 大洗海岸病院 薬剤部 新井 克明

【共催】 株式会社マルクリーン